

平成19年度国・県予算に対する統一要望について

平成18年5月31日
市長公室

平成19年度国・県予算に対する統一要望事項総括表

1 要望件数総括表

(単位:件)

要望件数			内訳					
			国			県		
合計	新規	継続	小計	新規	継続	小計	新規	継続
29	4	25	15	1	14	14	3	11
[27]	[0]	[27]	[15]	[0]	[15]	[12]	[0]	[12]

※[]は前年度の要望件数

2 要望先内訳

① 国関係

国土交通省	14
文化庁	1
合 計	15

② 県関係

地域振興部	1
県土整備部	12
教育委員会	1
合 計	14

3 各部等の提出内訳

部等名	計	内訳	
		国	県
建設部	11	6	5
都市整備部	4	2	2
下水道部	11	6	5
玉山総合事務所	1		1
教育委員会	2	1	1
計	29	15	14

平成19年度 国予算に対する統一要望事項

(県)は県に対しても要望している項目

No.	件 名	新継の別	要 望 先	提出部等名	備 考
1	一般国道106号「都南川目道路」の整備促進について	継 続	国 土 交 通 省 局 道 路	建設部	(県1)
2	一般国道106号の直轄指定区間編入について	"	"	"	(県2)
3	一般国道4号茨島跨線橋以北の拡幅整備の促進について	"	"	"	
4	一般国道4号渋民バイパスの全線整備促進について	新 規	"	"	
5	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について	継 続	"	"	(県3)
6	都市・地域整備局所管盛岡市街路事業の推進について	"	国 土 交 通 省 都 市・地 域 整 備 局	"	(県4)
7	一般国道46号「盛岡西バイパス」の整備促進について	"	国 土 交 通 省 道 路	都市整備部	(県6)
8	盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な整備促進について	"	国 土 交 通 省 都 市・地 域 整 備 局 総 合 政 策 局 土 地・水 資 源 局	"	(県7)
9	盛岡市公共下水道事業費等の確保と県施行流域下水道事業の整備促進について	"	国 土 交 通 省 都 市・地 域 整 備 局	下水道部	(県8)
10	盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業の促進について	"	国 土 交 通 省 河 川 局	"	
11	岩手県管理河川改修事業の促進について	"	"	"	(県9)
12	都市基盤河川改修事業に係る国庫補助金の確保について	"	"	"	(県10)
13	盛岡市内の一級河川北上川水系築川ダム建設事業の促進について	"	"	"	(県11)
14	急傾斜地崩壊対策事業並びに砂防事業の財源確保について	"	"	"	(県12)
15	国指定史跡志波城跡並びに盛岡城跡整備事業に係る国庫補助金の交付について	"	文 化 庁	教育委員会	

平成19年度 県予算に対する統一要望事項

(国)は国に対しても要望している項目

No.	件 名	新継の別	要 望 先	提出部等名	備 考
1	一般国道106号「都南川目道路」の整備促進について	継 続	県 土 整 備 部	建設部	(国1)
2	一般国道106号の直轄指定区間編入について	"	"	"	(国2)
3	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について	"	"	"	(国5)
4	都市・地域整備局所管盛岡市街路事業の推進について	"	"	"	(国6)
5	盛岡市内の県道の整備促進について	"	"	"	
6	一般国道46号「盛岡西バイパス」の整備促進について	"	"	都市整備部	(国7)
7	盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な整備促進について	"	"	"	(国8)
8	公共下水道事業費等の確保と流域下水道事業の整備促進について	新 規	"	下水道部	(国9)
9	岩手県管理河川改修事業の促進について	継 続	"	"	(国11)
10	都市基盤河川改修事業に係る国庫補助金並びに県費補助金の確保について	"	"	"	(国12)
11	築川ダム建設事業の促進について	"	"	"	(国13)
12	急傾斜地崩壊対策事業並びに砂防事業の促進について	"	"	"	(国14)
13	携帯電話の不感地域解消対策の推進について	新 規	地 域 振 興 部	玉 山 総合事務所	
14	岩手県新総合運動公園の誘致について	"	教 育 委 員 会	教育委員会	

平成 19 年度

国・県予算に対する統一要望事項（案）

国予算に対する統一要望事項

一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 93 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流や観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に重要な役割を果たしている路線でもあります。

つきましては、広大な面積を有する岩手県において、各都市間の時間距離を短縮するとともに、宮古～盛岡～秋田の地域集積圏相互の連携強化を図るため、一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進について要望いたします。

一般国道 106 号の直轄指定区間編入について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点とし、県都盛岡市に至る延長約 93 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流や観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

しかしながら、本路線は北上高地を越え、蛇行する渓流に沿って曲折した道路であり、また、冬期間においては、積雪、凍結による交通障害が地域経済の発展を妨げる大きな要因ともなっております。

このような現状から、平成 6 年 12 月に地域高規格道路として指定を受け、一部区間については既に直轄権限代行により整備に着手されているほか、「宮古盛岡横断道路築川道路」については着実に整備が進展しており、東北の骨格道路としての位置付けが一層明確になっているところです。

つきましては、災害時や冬期間の道路交通の確保を一段と確かなものとし、北東北地域の連携・交流を一層促進するために、本路線を直轄指定区間に編入のうえ、一般国道 46 号と併せて一体的に国が管理されるよう要望いたします。

一般国道4号茨島跨線橋以北の拡幅整備の 促進について

一般国道4号は、岩手県を縦断する大動脈として県内外の社会・経済活動を支える極めて重要な路線ですが、盛岡市の北部玄関口となる下厨川字穴口地区において慢性的な渋滞が続いております。

特に、茨島跨線橋～滝沢村分レ南交差点間では、地区周辺に大規模住宅開発に伴う商業施設及び岩手県立大学や盛岡大学の文教施設、岩手県産業文化センター等の公共施設が立地していることに加え、県北部の各都市から盛岡市街に向う車両の増加で、混雑に一層拍車がかかっている状況となっております。

つきましては、円滑な交通の確保のため、茨島跨線橋以北の4車線化について早急に拡幅整備されるよう要望いたします。

一般国道4号渋民バイパスの全線整備促進 について

一般国道4号渋民バイパスにつきましては、厳しい財政状況下にもかかわらず、計画的、重点的に事業の推進が図られ、平成16年12月には部分供用の運びとなりましたことは、国土交通省御当局の御配慮によるものと深く感謝申し上げます。

一般国道4号は、岩手県下の主要都市を縦断し、盛岡以北沿岸地域と県都を結ぶための主要な幹線道路となっており、広域生活圏の地域経済の活性化と生命に関わる高次救急医療体制の確保等、大動脈として極めて重要な役割を果たしている路線であります。

つきましては、地域社会の発展を支えるネットワークの構築を図り、地域住民をはじめ県北沿岸地域までの県民が、地域間の連帶と交流を強化促進できるよう、一日も早い渋民バイパスの全線整備を要望いたします。

道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市をめざし、行政、経済、教育・文化、医療などの高次の都市機能を備えたまちづくりとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、慢性的な交通渋滞の解消や歩行者の安全確保を図るためにには、道路整備の実情は未だ充分とはいえない状況にあり、広域連携等の推進を図るための道路整備をはじめとして、交通安全施設の整備が急務となっております。

つきましては、道路局所管盛岡市道路整備事業の着実な推進について御配慮をお願いいたします。

主 席	副 席	各 委 員
○○○○○	○○○○○	○○○○○
○○○○○	○○○○○	○○○○○
○○○○○	○○○○○	○○○○○
○○○○○	○○○○○	○○○○○

都市・地域整備局所管盛岡市街路事業の推進 について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市をめざし、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療などの高次の都市機能を備えたまちづくりとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努力しているところであります。

しかしながら、既成市街地は、城下町特有である道路整備率の低さのため多車線道路が少なく、バス等の公共交通機関の有効活用が図れない状況となっており、さらに、新市街地の形成や隣接町村への市街地の拡大等により交通需要は増加の傾向をとり、既成市街地の主要道路や中心市街地へ連絡する幹線道路等は、恒常的な交通混雑を引き起こし、円滑な都市活動や安全な交通の確保等が著しく阻害されており、街路の整備が急務となっております。

つきましては、次の街路事業の着実な推進について御配慮をお願いいたします。

路線名	要望地区	事業名
なしのきちょうかみよないせん 梨木町上米内線	なしのきちく 梨木地区	街路事業
もりおかえきみなみおおはしせん 盛岡駅南大橋線	みこだちく おおさかわらちく 神子田地区、大沢川原地区	〃
もりおかえきあおやません 盛岡駅青山線	ぜんくねんちく 前九年地区	〃

一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の整備促進 について

一般国道 46 号「盛岡西バイパス」は、都市再生機構が施行する盛岡南新都市土地区画整理事業にとりまして極めて重要な路線であり、直轄事業化が図られましたことは、本事業の促進に大きく寄与しますとともに、本市がめざす北東北の交流拠点都市の形成にとりましても大きな前進となるものと、深く感謝いたしております。

盛岡西バイパスは、一般国道 106 号「^{となんかわめ}都南川目道路」と連動する路線として、秋田～盛岡～宮古を結ぶ地域連携軸の形成や関係市町村との交流拠点となる本都市圏の交通確保等のために必要不可欠な路線となっております。

つきましては、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の整備促進について要望いたします。

盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な 整備促進について

盛岡南新都市土地区画整理事業が着実に進展しておりますことは、国土交通省御当局の御配慮によるものと深く感謝いたしております。

本事業は、県都として、さらには北東北の交流拠点都市をめざす本市にとりまして、新たな都市機能の拡充を図り、地域の振興発展と住民福祉の一層の向上を推進するうえで、極めて重要な事業でありますことから、着実な事業促進について要望いたします。

盛岡市公共下水道事業費等の確保と県施行 流域下水道事業の整備促進について

北上川上流に位置している盛岡市は、流域市町村が北上川水系を上水道源としているため、水質保全については特に重要な役割を担っており、地域における生活環境の改善や浸水区域の解消を推進するためにも、公共下水道の整備が急務となっております。

本市では、単独公共下水道（中川原処理区）並びに北上川上流流域関連公共下水道（都南処理区）の整備促進を図りながら、処理区域等の拡大に努めており、この度の玉山村との合併により、平成17年度末の公共下水道人口普及率が82.3パーセントとなっております。

しかしながら、未供用区域解消のための流域下水道玉山幹線や手代森幹線及び流域関連公共下水道へ移行するための都南幹線の早期整備が強く望まれております。

また、公共下水道未整備地区からは整備要望が多く、早急に進める必要がありますが、近年の地方財政は一段と厳しい状況にあり、国庫補助が不可欠であります。

つきましては、盛岡市公共下水道事業費の確保のほか、補助対象範囲の拡大や岩手県が進める流域下水道事業の整備促進について要望いたします。

盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業 の促進について

盛岡市内の直轄管理河川（北上川、中津川及び零石川）の改修は年々整備が進み、北上川や中津川におきましては、市街地に配慮した快適でうるおいのある河川環境の創出や災害復旧など、積極的に取り組んでいただき深く感謝いたしております。

また、平成17年度には中心市街地を流れております北上川左岸の護岸整備を実施していただき、重ねて感謝申し上げます。

しかしながら、北上川、中津川、零石川の3河川は、未だ一部未改修の状態にあるため、毎年の降雨期の増水による河岸決壊や洪水時の無堤箇所の浸水が懸念され、流域住民に大きな不安を与えていたります。

つきましては、近年、全国的に激甚な災害が頻発しておりますことから、災害に対し安全で安心な都市づくりのため、必要な治水事業費を確保し、河川改修事業の促進を図るとともに、未改修箇所の早期着手について要望いたします。

岩手県管理河川改修事業の促進について

盛岡市の市街地を貫流している岩手県管理河川は、未改修区間が多く、特に一級河川木賊川と南川の県施行区間は、その大部分が未改修の状態にあり、毎年の降雨期の河岸決壊や洪水時の浸水が懸念され、住民に大きな不安を与えており、状況にあります。

また、南川につきましては、盛岡南新都市地区画整理事業の進展に伴い、整備が急務となっております。

つきましては、岩手県が施行する木賊川の基幹河川改修事業並びに南川の総合流域防災事業が促進されますよう、財源確保等について御配慮いただきたい要望いたします。

都市基盤河川改修事業に係る国庫補助金の確保について

盛岡市内を貫流する一級河川北上川水系南川は、毎年、降雨期には洪水による浸水被害が懸念され、沿川住民の不安解消のため、早期の河川改修が強く要望されています。

また、当河川は、盛岡南新都市土地区画整理事業の進展に伴い、雨水流出量が増加し、整備が急務となっております。

つきましては、都市基盤河川整備事業として整備促進が図られるよう国庫補助金の確保について要望いたします。

盛岡市内の一級河川北上川水系築川ダム建設事業 の促進について

一級河川北上川水系のダム事業が着実に進展しておりますことは、国土交通省御当局の御配慮によるものと深く感謝いたしております。

一級河川北上川水系の支川「築川」は、都市化が進んでいる市街地を流れており、毎年、降雨期の増水による河岸決壊や浸水被害が懸念され、流域住民は洪水防御を目的とした築川ダムの早期完成を期待しております。

つきましては、岩手県が施行する築川ダム建設の事業促進について要望いたします。

急傾斜地崩壊対策事業並びに砂防事業の 財源確保について

がけ崩れを含めた土砂災害から地域住民の生命と財産を守り、安全な生活環境を確保するため実施されております急傾斜地崩壊対策事業や砂防事業につきまして、着実な事業推進が図られておりますのも、国土交通省御当局の御配慮によるものと深く感謝いたしております。

つきましては、急傾斜地崩壊対策事業として「高松四丁目地区」の新規採択並びにつなぎ「猿田の沢地区」砂防事業の財源を確保し、岩手県事業の促進が図られるよう要望いたします。

しわ 国指定史跡志波城跡並びに盛岡城跡整備事業 に係る国庫補助金の交付について

当市所在の史跡志波城跡並びに盛岡城跡につきましては、発掘調査、用地取得、史跡整備等において文化庁御当局の御配慮をいただき、史跡の適正な保存管理及び活用が順調に推移しておりますことに対しまして深く感謝申し上げます。

史跡志波城跡におきましては、用地取得事業を継続し、今後とも史跡の保存に努めてまいりますが、平成9年に開園しました志波城古代公園を地域の拠点史跡としてさらに有効活用できるよう、史跡整備を推進することが切望されております。

また、史跡盛岡城跡は、盛岡市のシンボルとして、市民はもとより本市を訪れる多くの人々に親しまれており、その保存整備に鋭意努力しているところであります。

近年、史跡の主要部分である石垣の損傷が著しく、抜本的な解体修復工事が必要とされ、昭和59年度から文化庁御当局の御配慮により、国庫補助事業として修理工事が進められております。

つきましては、史跡志波城跡の用地取得事業及び史跡整備事業並びに史跡盛岡城跡石垣修理等の保存整備事業の推進に係る国庫補助金の交付について要望いたします。

県予算に対する統一要望事項

となんかわめ
**一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進
について**

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 93 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流や観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に重要な役割を果たしている路線でもあります。

つきましては、広大な面積を有する岩手県において、各都市間の時間距離を短縮するとともに、宮古～盛岡～秋田の地域集積圏相互の連携強化を図るため、一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進を国に働きかけていただきたい要望いたします。

一般国道 106 号の直轄指定区間編入について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点とし、県都盛岡市に至る延長約 93 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流や観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

しかしながら、本路線は北上高地を越え、蛇行する溪流に沿って曲折した道路であり、また、冬期間においては、積雪、凍結による交通障害が地域経済の発展を妨げる大きな要因ともなっております。

このような現状から、平成 6 年 12 月に地域高規格道路として指定を受け、一部区間については既に直轄権限代行により整備に着手されているほか、「宮古盛岡横断道路築川道路」については着実に整備が進展しており、東北の骨格道路としての位置付けが一層明確になっているところです。

つきましては、災害時や冬期間の道路交通の確保を一段と確かなものとし、北東北地域の連携・交流を一層促進するために、本路線を直轄指定区間に編入のうえ、一般国道 46 号と併せて一体的に国が管理されるよう国に働きかけていただきたく要望いたします。

道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市をめざし、行政、経済、教育・文化、医療などの高次の都市機能を備えたまちづくりとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、慢性的な交通渋滞の解消や歩行者の安全確保を図るために、道路整備の実情は未だ充分とはいえない状況にあり、広域連携等の促進を図るための道路整備をはじめとして、交通安全施設の整備が急務となっております。

つきましては、道路局所管盛岡市道路整備事業の着実な推進について御配慮をお願いいたします。

地 基	目 次 要	附 役
基 本 方針	盛岡市道路整備事業の現状と課題	盛岡市長
方針	盛岡市道路整備事業の現状と課題	盛岡市長
方針	盛岡市道路整備事業の現状と課題	盛岡市長

都市・地域整備局所管盛岡市街路事業の推進 について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市をめざし、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療などの高次の都市機能を備えたまちづくりとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努力しているところであります。

しかしながら、既成市街地は、城下町特有である道路整備率の低さのため多車線道路が少なく、バス等の公共交通機関の有効活用が図れない状況となっており、さらに、新市街地の形成や隣接町村への市街地の拡大等により交通需要は増加の傾向をたどり、既成市街地の主要道路や中心市街地へ連絡する幹線道路等は、恒常的な交通混雑を引き起こし、円滑な都市活動や安全な交通の確保等が著しく阻害されており、街路の整備が急務となっております。

つきましては、次の街路事業の着実な推進について御配慮をお願いいたします。

路線名	要望地区	事業名
なしのきちょうかみよないせん 梨木町上米内線	なしのき ちく 梨木地区	街路事業
もりおかえきみなみおおはせん 盛岡駅南大橋線	みこだちく おおさかわらちく 神子田地区、大沢川原地区	〃
もりおかえきあおやません 盛岡駅青山線	ぜんくねんちく 前九年地区	〃

盛岡市内の県道の整備促進について

盛岡市は、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療などの高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤施設の効率的な整備に鋭意努力しているところであります。

この中で、新市街地の形成や周辺町村の市街地拡大に伴う本市への交通需要の増加等により、随所で恒常的な交通混雑が発生するなど、市民生活はもとより経済活動にも影響を及ぼしており、円滑な交通の確保を図るため、幹線道路の整備が急務となっております。

特に、自動車交通の増加に伴う幹線道路の整備は、地域づくりや広域経済にもたらす波及効果が大きく、関係住民の期待も大きいところであります。

つきましては、次の県道の整備促進について要望いたします。

また、盛岡市玉山区の一般県道渋民川又線の歩道設置につきましては、漸次整備を進めていただいているが、未整備区間が残っており、引き続き整備促進していただきますよう併せて要望いたします。

路線名	要望地区
一般県道大ヶ生徳田線 おおがゅうとくたせん	とくたばし 徳田橋
主要地方道盛岡和賀線 もりおか わ がせん	しもいいおか 下飯岡4地割～ 国道46号西バイパス (本宮字小幅) もとみや こはば
都市計画道路 むかいなかのあべたせん	せんばく 仙北一丁目から仙北二丁目地区
向中野安倍館線 むかひなかのあべたせん	ぜんくねん かみどう 前九年二丁目から上堂一丁目地区
一般県道渋民川又線 しぶたみかわまたせん	たまやまく しらさわ もんぜんじ たかこう 玉山区 字白沢、字門前寺、字鷹高地区

一般国道 46号「盛岡西バイパス」の整備促進について

一般国道 46号「盛岡西バイパス」は、都市再生機構が施行する盛岡南新都市地区画整理事業にとりまして極めて重要な路線であり、本事業の促進に大きく寄与しますとともに、本市がめざす北東北の交流拠点都市の形成にとりましても大きな前進となるものであり、着実な整備推進が図られておりましたのも岩手県御当局の御配慮によるものと深く感謝いたします。

盛岡西バイパスは、一般国道 106 号「^{となんかわめ}都南川目道路」と連動する路線として、秋田～盛岡～宮古を結ぶ地域連携軸の形成や関係市町村との交流拠点となる本都市圏の交通確保等のために必要不可欠な路線となっております。

つきましては、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の整備促進を国に働きかけていただきたく要望いたします。

盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な整備促進 について

盛岡南新都市土地区画整理事業が着実に進展しておりますことは、岩手県御当局の御支援、御指導によるものと深く感謝いたしております。

本事業は、県都として、さらには北東北の交流拠点都市をめざす本市にとりまして、新たな都市機能の拡充を図り、地域の振興発展と住民福祉の一層の向上を推進するうえで、極めて重要な事業でありますことから、着実な事業促進について要望いたします。

公共下水道事業費等の確保と流域下水道事業の整備促進について

北上川上流に位置している盛岡市は、流域市町村が北上川水系を上水道源としているため、水質保全については特に重要な役割を担っており、地域における生活環境の改善や浸水区域の解消を推進するためにも、公共下水道の整備が急務となっております。

本市では、単独公共下水道（中川原処理区）並びに北上川上流流域関連公共下水道（都南処理区）の整備促進を図りながら、処理区域等の拡大に努めており、この度の玉山村との合併により、平成17年度末の公共下水道人口普及率が82.3パーセントとなっております。

しかしながら、未供用区域解消のための流域下水道玉山幹線や手代森幹線、及び流域関連公共下水道へ移行するための都南幹線の早期整備が強く望まれております。

また、公共下水道未整備地区の整備要望が多く、早急に進める必要がありますが、近年の地方財政は一段と厳しい状況にあり、国庫補助が不可欠であります。

つきましては、公共下水道事業費の確保のほか、補助対象範囲の拡大や流域下水道事業の整備促進について、特段の御配慮をお願いいたします。

岩手県管理河川改修事業の促進について

盛岡市の市街地を貫流している岩手県管理河川につきましては、岩手県御当局の御尽力により継続的な河川整備が推進されており、また、大雨や台風などの被害に対し速やかに復旧工事を実施していただき、深く感謝いたしております。

しかしながら、市内の県管理河川には未改修が多く、特に木賊川と南川は、その大部分が未改修の状態にあるため、毎年の降雨期の河岸決壊や洪水時の浸水被害が懸念され、流域住民に大きな不安を与えていたります。

また、盛岡市玉山区の一級河川北上川及び松川につきましても同様の状況下にあります。

つきましては、住民の安全な暮らしを守るため、これらの河川における河川改修事業の促進について要望いたします。

都市基盤河川改修事業に係る国庫補助金並びに 県費補助金の確保について

盛岡市内を貫流する一級河川^{みなみかわ}南川は沿川の宅地化が進み、毎年、降雨期には洪水による浸水被害が懸念され、流域住民に不安を与えていた実情にあります。

また、上流で実施されております盛岡南新都市土地区画整理事業が進展したことから、河川改修の早期整備が強く要望されております。

つきましては、南川の整備に向けて、国庫補助金並びに県費補助金の確保について要望いたします。

やながわ 築川ダム建設事業の促進について

築川ダム建設事業が着実に進展しておりますことは、岩手県御当局の御尽力によるものと深く感謝いたしております。

一級河川北上川水系築川は、降雨期の増水による河岸決壊や浸水被害が懸念され、地域住民におきましては、洪水防御を目的とした築川ダム建設事業の早期完成を期待しております。

つきましては、築川ダム建設事業の促進について要望いたします。

急傾斜地崩壊対策事業並びに砂防事業の促進 について

がけ崩れを含めた土砂災害から地域住民の生命と財産を守り、安全な生活環境を確保するため、急傾斜地崩壊対策事業並びに砂防事業が着実に実施されておりますことは、岩手県御当局の御配慮によるものと深く感謝いたしております。

つきましては、急傾斜地崩壊対策事業として「高松四丁目」地区の新規採択性能
並びにつなぎ「猿田の沢地区」の砂防事業の促進について要望いたします。

携帯電話の不感地域解消対策の推進について

携帯電話の利用は、その急激な普及に伴って、そのニーズがますます高まっており、また、災害時における緊急連絡にも役立つことから、地域住民から不感地域解消について強い要望があるところです。

しかしながら、盛岡市玉山区においては、IGRいわて銀河鉄道沿線、国道4号沿線の渋民、好摩、巻堀地区及び玉山地区の一部が通信エリアに入っているものの、それ以外のところは不感地域となっております。

特に、県内を横断する主要道である国道455号沿線には、岩洞湖家族旅行村、岩洞湖、外山森林公园、早坂高原、玉山総合事務所薮川出張所があり、それぞれの観光地には年間を通じて多くの観光客が訪れておりますが、全く携帯電話が通じない状況です。

つきましては、主要観光地や公共施設、地区の中心集落の不感地域解消のため、県単補助制度等の財政支援を要望いたしますとともに、国に対して、移動信用鉄塔施設整備事業等の国庫補助制度の予算枠の拡充や採択要件の緩和など、さらなる整備推進施策を講じるよう働きかけていただきたく要望いたします。

岩手県新総合運動公園の誘致について

岩手県におきましては、岩手県スポーツ振興計画を策定し、その中で競技スポーツの競技力の一層の向上を図るため、国際的・全国的な規模のスポーツ大会等の機能を有し、スポーツ・レクリエーションに親しめる総合的なスポーツ施設の整備を図ることが計画されております。

また、岩手県新総合運動公園につきましては、平成28年頃に2巡目の岩手国体のメイン会場になることや地元選手の競技力向上を図るために国際レベルの競技会が開催できる施設が不可欠であります。建設につきましては、県都でもあり、交通機関や宿泊施設等の利便性が優れている本市が最適であると考えております。

つきましては、岩手県スポーツ振興計画（岩手県総合計画、第8次岩手県教育振興基本計画）に掲げております総合的スポーツ施設の整備事業による岩手県新総合運動公園を盛岡市玉山区川又地区へ建設するよう要望いたします。

平成 18 年度 国・県予算要望成果
(平成 18 年 5 月 26 日現在)

平成 18 年度国予算要望成果

注:件名欄に(国、県)とあるのは、国・県の両方に要望した項目です。

国-1

No	件 名	要望内容(要望成果)			
区分	件名	要望内容(要望成果)			要望 成果
		路線名	工種	要望額	
継続	県要望(岩手医科大学附属病院の高度救命救急医療システムを支援する道路整備)	高松四丁目厨川一丁目1号線 釜淵谷地上野線 赤林横道線 中ノ橋通一丁目八幡町線 北松園四丁目小鳥沢線 稻荷町谷地頭線	道路改築 〃 〃 〃 〃 〃	420,000 106,000 10,000 50,000 150,000 100,000 4,000	237,000 85,000 10,000 30,000 90,000 22,000 0
継続	市直接要望(旧盛岡市)	交通安全等	301,000	211,000	
継続	市直接要望(旧玉山村)	道路改築	415,000	270,000	
	計		1,136,000	718,000	

No	件 名	要望内容(要望成果)																															
5	都市・地域整備局所管盛岡市街路事業の推進について (国, 県)	国庫補助の配分 (千円)																															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">要 望 内 容</th> <th rowspan="2">要望成果</th> </tr> <tr> <th>路 線 名</th> <th>工 種</th> <th>要 望 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継続</td> <td>梨木町上米内線</td> <td>改 築</td> <td>250,000</td> <td>156,000</td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>盛岡駅南大橋線</td> <td>"</td> <td>256,000</td> <td>256,000</td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>盛岡駅青山線</td> <td>"</td> <td>120,000</td> <td>120,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td></td> <td>626,000</td> <td>532,000</td> </tr> </tbody> </table>				区分	要 望 内 容			要望成果	路 線 名	工 種	要 望 額	継続	梨木町上米内線	改 築	250,000	156,000	"	盛岡駅南大橋線	"	256,000	256,000	"	盛岡駅青山線	"	120,000	120,000		計		626,000	532,000
区分	要 望 内 容			要望成果																													
	路 線 名	工 種	要 望 額																														
継続	梨木町上米内線	改 築	250,000	156,000																													
"	盛岡駅南大橋線	"	256,000	256,000																													
"	盛岡駅青山線	"	120,000	120,000																													
	計		626,000	532,000																													
6	一般国道46号「盛岡西バイパス」の整備促進について (国, 県)	整備促進 国土交通省において、平成15年度一般国道46号盛岡西バイパスの延伸区間として、開運橋飯岡道路が事業化となり、整備促進が図られた。																															
7	盛岡南新都市開発整備事業の促進について (国, 県)	整備促進 (千円)																															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">要望内容</th> <th>要望成果</th> </tr> <tr> <th>通常費</th> <th>10,000</th> <th>10,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>促進費</td> <td>322,000</td> <td>400,000</td> </tr> <tr> <td>交付金</td> <td>2,168,000</td> <td>2,090,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,500,000</td> <td>2,500,000</td> </tr> </tbody> </table>				要望内容		要望成果	通常費	10,000	10,000	促進費	322,000	400,000	交付金	2,168,000	2,090,000	計	2,500,000	2,500,000													
要望内容		要望成果																															
通常費	10,000	10,000																															
促進費	322,000	400,000																															
交付金	2,168,000	2,090,000																															
計	2,500,000	2,500,000																															
8	盛岡市施行土地区画整理事業の推進について (国, 県)	事業推進 (千円)																															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">要望内容</th> <th>要望成果</th> </tr> <tr> <th>地区名</th> <th>事業費</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>太田地区</td> <td>686,000</td> <td>669,000</td> </tr> <tr> <td>盛岡駅西口地区</td> <td>445,000</td> <td>461,000</td> </tr> <tr> <td>都南中央第三地区</td> <td>160,000</td> <td>160,000</td> </tr> <tr> <td>道明地区</td> <td>32,000</td> <td>18,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,323,000</td> <td>1,308,000</td> </tr> </tbody> </table>				要望内容		要望成果	地区名	事業費		太田地区	686,000	669,000	盛岡駅西口地区	445,000	461,000	都南中央第三地区	160,000	160,000	道明地区	32,000	18,000	計	1,323,000	1,308,000							
要望内容		要望成果																															
地区名	事業費																																
太田地区	686,000	669,000																															
盛岡駅西口地区	445,000	461,000																															
都南中央第三地区	160,000	160,000																															
道明地区	32,000	18,000																															
計	1,323,000	1,308,000																															
9	盛岡市公共下水道事業に係る国庫補助対象範囲の拡大等について	公共下水事業費の確保 公共下水道事業費 合計 1,482,800 千円 (内訳) 通常費 1,301,600 千円 (0国債, 特債, 新市街地下水道含み) 住宅市街地基盤整備事業費 81,200 千円 合流緊急改善事業費 100,000 千円																															
10	盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業の促進について	河川改修事業の促進 平成18年度は盛岡市内の直轄河川の改修予定はなし。 (通常の維持管理工事のみ)																															

No	件 名	要望内容(要望成果)																
11	岩手県管理河川改修事業の促進について (国, 県)	<p>河川改修事業の促進</p> <table border="0"> <tr> <td>事業費 合計</td> <td>570,000 千円</td> </tr> <tr> <td>(内訳)木賊川 分水路等工事</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>遊水地水理模型実験</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>橋梁工詳細設計等</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>用地買収等</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>計 280,000 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>南川 用地補償</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>計 290,000 千円</td> <td></td> </tr> </table>	事業費 合計	570,000 千円	(内訳)木賊川 分水路等工事	一式	遊水地水理模型実験	一式	橋梁工詳細設計等	一式	用地買収等	一式	計 280,000 千円		南川 用地補償	一式	計 290,000 千円	
事業費 合計	570,000 千円																	
(内訳)木賊川 分水路等工事	一式																	
遊水地水理模型実験	一式																	
橋梁工詳細設計等	一式																	
用地買収等	一式																	
計 280,000 千円																		
南川 用地補償	一式																	
計 290,000 千円																		
12	都市基盤河川改修事業に係る国庫補助金の確保について (国, 県)	<p>国庫補助金の確保</p> <table border="0"> <tr> <td>都市基盤河川改修事業費(南川) 合計</td> <td>263,220 千円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 通常費 219,000 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>促進費 44,220 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(函渠工 L=33m)</td> <td></td> </tr> </table>	都市基盤河川改修事業費(南川) 合計	263,220 千円	(内訳) 通常費 219,000 千円		促進費 44,220 千円		(函渠工 L=33m)									
都市基盤河川改修事業費(南川) 合計	263,220 千円																	
(内訳) 通常費 219,000 千円																		
促進費 44,220 千円																		
(函渠工 L=33m)																		
13	盛岡市内の一級河川北上川水系築川ダム建設事業の促進について (国, 県)	<p>事業促進</p> <table border="0"> <tr> <td>築川ダム建設事業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国道 106 号付替道路(橋梁, 改良)</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>県道盛岡大迫東和線(トンネル工)</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>計 1,415,000 千円</td> <td></td> </tr> </table>	築川ダム建設事業		国道 106 号付替道路(橋梁, 改良)	一式	県道盛岡大迫東和線(トンネル工)	一式	計 1,415,000 千円									
築川ダム建設事業																		
国道 106 号付替道路(橋梁, 改良)	一式																	
県道盛岡大迫東和線(トンネル工)	一式																	
計 1,415,000 千円																		
14	砂防事業の財源確保について (国, 県)	<p>事業に係る財源確保</p> <table border="0"> <tr> <td>急傾斜地崩壊対策事業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高松四丁目地区 (調査設計費)</td> <td>10,000 千円</td> </tr> <tr> <td>通常砂防事業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>つなぎ(猿田の沢) (付替道路, 取付護岸)</td> <td>30,000 千円</td> </tr> </table>	急傾斜地崩壊対策事業		高松四丁目地区 (調査設計費)	10,000 千円	通常砂防事業		つなぎ(猿田の沢) (付替道路, 取付護岸)	30,000 千円								
急傾斜地崩壊対策事業																		
高松四丁目地区 (調査設計費)	10,000 千円																	
通常砂防事業																		
つなぎ(猿田の沢) (付替道路, 取付護岸)	30,000 千円																	
15	国指定史跡志波城跡並びに盛岡城跡整備事業に係る国庫補助金の交付について	<p>整備事業に係る補助金交付</p> <table border="0"> <tr> <td>志波城跡</td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地取得 21,273 千円 (1,097 m²)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>史跡整備 75,000 千円 (官衙建物復元整備)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計 96,273 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>盛岡城跡</td> <td></td> </tr> <tr> <td>石垣変位調査</td> <td></td> </tr> <tr> <td>石垣測量調査</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(三の丸南東部石垣解体前) 3,140 千円</td> <td></td> </tr> </table>	志波城跡		用地取得 21,273 千円 (1,097 m ²)		史跡整備 75,000 千円 (官衙建物復元整備)		計 96,273 千円		盛岡城跡		石垣変位調査		石垣測量調査		(三の丸南東部石垣解体前) 3,140 千円	
志波城跡																		
用地取得 21,273 千円 (1,097 m ²)																		
史跡整備 75,000 千円 (官衙建物復元整備)																		
計 96,273 千円																		
盛岡城跡																		
石垣変位調査																		
石垣測量調査																		
(三の丸南東部石垣解体前) 3,140 千円																		

平成 18 年度県予算要望成果

(県のみに要望した項目 1 件)

N o	件 名	要望内容(要望成果)		
1	盛岡市内の県道の整備促進について	整備促進		
		要 望 内 容		要望成果 (千円)
		路 線 名	地 区 名	
		大ヶ生徳田線(徳田橋架替)	乙部地区	調査費 5,000
		盛岡和賀線	羽場、飯岡地区	道路改築 130,000
		向中野安倍館線	仙北地区	道路改築 200,000